

RIPRESS

RIPRESS

RIPRESS

RIPRESS

Working Paper NO.24

東アジアにおける企業家活動と 地域産業の発展に関する研究

佐藤 政則 陳 玉 雄
連 宜 萍 丘 紫 昀

平成 19 年 3 月 31 日

RIPRESS 経済社会総合研究センター

執筆者

佐藤政則

麗澤大学国際経済学部 教授
E-mail:mssatou@reitaku-u.ac.jp

陳 玉雄

麗澤大学経済社会総合研究センター 特別研究員
E-mail:ychen07@reitaku-u.ac.jp

連 宜萍

麗澤大学大学院国際経済研究科 博士課程
E-mail:ylien17@cs.reitaku-u.ac.jp

丘 紫昀

麗澤大学大学院国際経済研究科 修士課程
E-mail: tzu1224@hotmail.com

目 次

はしがき	2
2007年「台日中企業経営管理国際学術検討会」議程表	3

論 文

佐藤政則	
日本の銀行家と経営モデル	5
——地方銀行の経営風土と堅実主義——	
陳 玉雄	
「温州商人」と企業家活動に関する試論	17
——温州における産業集積の形成と変容——	
連 宜萍	
OEM脱却と台湾産業競争力の向上	39
丘 紫昀	
台湾の中小企業と対中投資	56
——大陸台商協会を中心に——	

はしがき

本書は、台湾の明新科技大学企業管理系との共同研究会「台日中企業経営管理国際学術検討会」(2007年3月23日開催)における報告論文4編(日本語版)を収録したものである。

東アジアにおける企業活動の変化を多様な視点から考究しようとしたこの研究会には、明新科技大学の教員・院生・学部生のほか、台湾各地の大学から研究者が参加し活発な議論が行われた。麗澤大学からは佐藤政則(大学院国際経済研究科・国際経済学部)、大場裕之(同前)、陳玉雄(経済社会総合研究センター)、連宜萍(大学院博士課程)、丘紫昀(大学院修士課程)、王亦筑(同前)の6名が参加した。

2006年秋に「グローバル化における台、日、中経営管理」というタイトルで報告論文の公募が行われ、陳玉雄、連宜萍、丘紫昀が投稿(中国語・繁体字)した。審査の結果、これら3論文を含む12本の論文が採用となり、『台日中企業経営管理国際学術検討会 論文集』(明新科技大学企業管理系、2007年3月)に収録された。

研究会当日のプログラムは、後掲の通りであるが、報告言語は基本的に中国語であり、佐藤政則の講演は丘紫昀が通訳し、大場裕之の質疑の通訳には連宜萍と王亦筑があたった。

本研究会の実現は、様々な方々のご尽力の賜物であるが、なかでも明新科技大学管理学院教授の黄廷合院長、同大企業管理系教授の林麗雪主任、同大企業管理系の林志鴻教授には格別のご配慮を頂戴した。篤くお礼申し上げたい。

今後、こうした試みが日本と台湾の研究交流の一環を形成し、双方の絆を一層深めるものとなれば、望外の喜びである。

なお明新科技大との研究交流には、麗澤大学経済社会総合研究センターの研究プロジェクト「東アジア社会における Marginal man ないし Key person の研究」(代表者:佐藤政則、2004~2006年度)から助成を受けた。関係各位に記して感謝申し上げたい。

佐藤政則
2007年3月